



♡♡♡ 歩こう 歩こう みんなのために ♡♡♡



お耳 拝借!

【折り鶴プロジェクト】かわいそうな鶴が出ないように!

長い廊下があるところは、昔はお寺や学校でした。そこは祈りや学びの場であり、木造のため傷まぬよう静かに歩くのが当たり前でした。

今は、ショッピングセンターや体育館、美術館、ホテルなど様々な場所に長い通路(廊下)があり、そこは楽しくてワクワクする空間となっています。

現在の玉北小は鉄骨製で、当然丈夫な作りですので、走っても大丈夫とばかり、廊下を走る児童の姿を目にします。しかし、廊下を走ると学校全体が騒がしくなり、落ち着かなくなります。また、ぶつかって怪我をする心配もあります。

そこで、ある先生の発案で、廊下の真ん中に折り鶴を置いてみることにしました。踏まれてつぶれた「かわいそうな鶴」を見かけたら、教師・児童に関係なく、気づいた人がそっと直すようにします。

すると、さっそくです。静かに歩行する姿やかわいそうな鶴を直す姿を見かけました。

北小の子どもたちは、みんな良い子です。折り鶴は、すれ違う相手への思いやりの心を育ててくれそう・・・このプロジェクト、もう少し続けてみようと思います。・・・「こらっ、走るな」ではなく、「歩こう、歩こう、みんなのために!」

♡♡♡ ご協力、ありがとうございました・・・引き渡し訓練 ♡♡♡



いざというときでも、大丈夫!!

24日(月)の引き渡し訓練では、小雨の中、ご協力をいただき、大変お世話になりました。

最近、また地震が多くなってきたと思いませんか。東日本大震災から8年が過ぎましたが、あのときの苦労を忘れた人はいないと思います。その一方で、震災後に生まれた子が入学する時代になりました。

いざという時は、今回の手順で引き渡しを行います。すべての場面において、最も優先されるのが子どもたちの生命です。どうぞよろしくお願いいたします。